

Ryukyu Dream Gutter

琉球ドリーム側溝



沖縄県コンクリート二次製品協同組合・ケイコン(株) 共同開発

特徴 1

天端に集水孔を設ける事により、路面雨水を速やかに排水でき、路面や路肩に水溜りが発生する事を防ぎます。

特徴 2

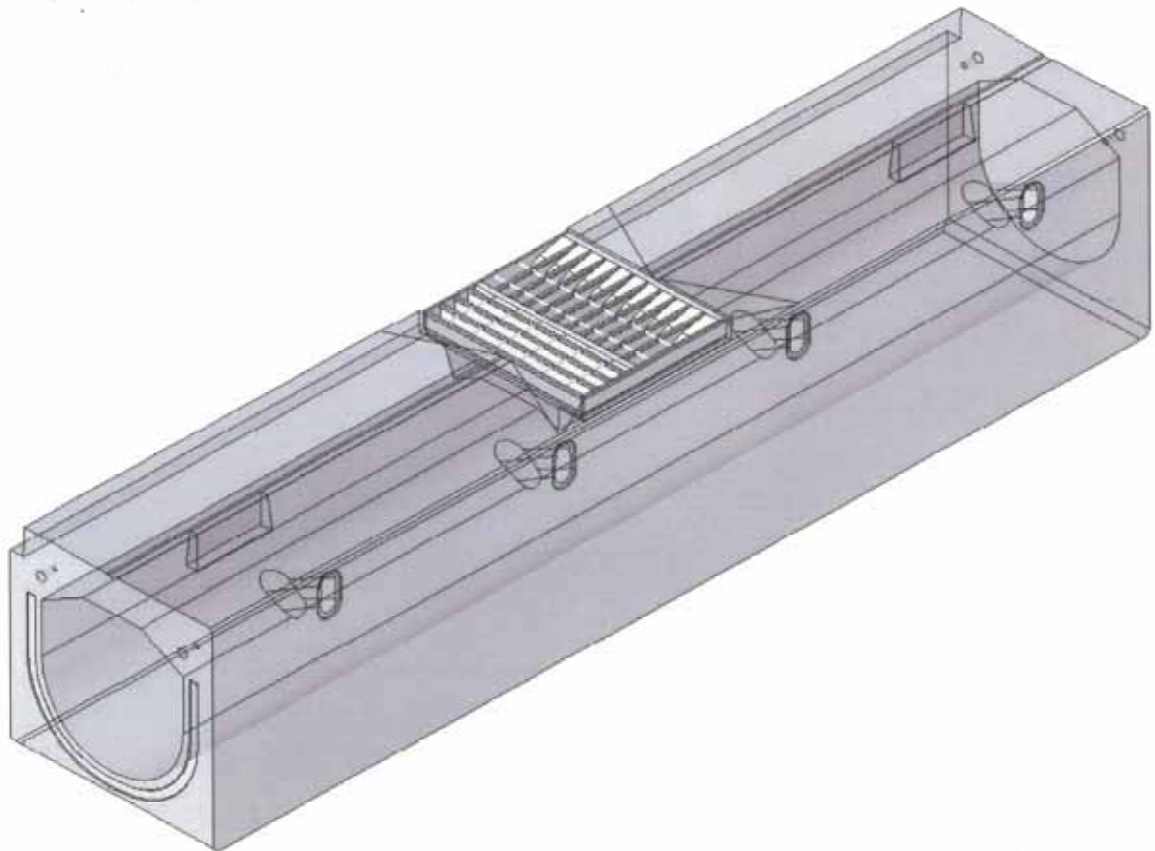
通水断面を円型にすることにより、少ない水量でも水流を確保し易くなるため、土砂が溜まりにくくなります。

特徴 3

天端勾配を2%にすることにより、自転車の走行がし易くなり転倒の危険が低減されます。

特徴 4

グレーチングに越流抑制グレーチング（ウォーターフォールズ）を使用。水流が速くなる大雨時にグレーチングを越えて流れる越流を最小限に抑えます。



集水(センターG)・柵に、越流抑制グレーチング(ウォーターフォールズ)

NETIS登録番号:KK-060045-VEを採用

水害対策に最適

近年、多発するゲリラ豪雨による冠水対策として自治体からも注目されています。

ガイドスロープ採用

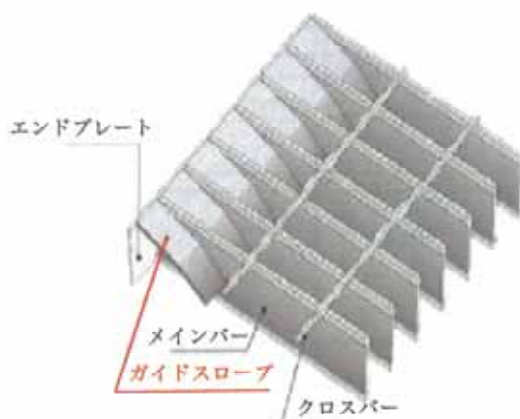
120mm/hの集中豪雨でも

画期的な集水効果により、冠水を抑制します。

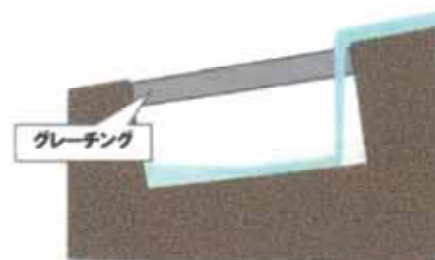
従来のグレーチングでは、水の流れが多く、速くなると水がグレーチング柵内に落下せず、柵を超えて流れる「越流」が起きます。

その「越流」を最小限に抑えるためにガイドスロープを採用。

画期的な集水効果を可能にしました。



通常時のグレーチングでは排水は自由落下して、マス内に入ります



しかし、大雨などで排水量がふえるとマスに入らず、飛び越えてしまう越流現象がおきてしまいます



そのような越流状況でガイドスロープを取付けると水流とのあいだに負圧が発生します



その発生した負圧が、排水を引き込むチカラになり



排水がガイドスロープに沿って流れますのでスムーズにマス内へ引きこまれます

